

2023年10月27日  
日本海ガス株式会社

## 太閤山供給所2号球形ガスホルダーの解体について

日本海ガス株式会社（所在地：富山市、代表取締役社長：土屋 誠）は、太閤山供給所2号球形ガスホルダーの解体を行っております。

太閤山供給所（所在地：射水市中太閤山6丁目85番）は、高岡・太閤山地区の安定供給を担う為、都市ガスの備蓄設備として1974年に1号球形ガスホルダーを設置し運用を開始しました。その後、旧新湊市地区へのガス供給など順調な販売量増加に伴い1993年2号球形ガスホルダーを設置、平時はもとより非常時においても西部地区における重要拠点となりました。

一方で、2016年にINPEXパイプライン運用開始に合わせた高圧幹線の運用開始により、太閤山球形ガスホルダーの稼働が無くても西部地区における安定供給が確認でき、経営効率化が図れると判断したため、2017年1号球形ガスホルダー解体に続き、本年2号球形ガスホルダーの解体が決定いたしました。

2023年10月3日球形ガスホルダーと中圧導管との切り離し作業が完了し、約半世紀にわたり地域の安定供給を担ってきた太閤山供給所の役割を終えました。現在はタンク外装の鋼板をリンゴの皮をむくように切断する珍しい工法で解体作業を実施しております。

工期は10月3日からスタートし12月上旬終了を予定しており、社員向け見学会も開催しております。

なお、解体作業の様子につきましては、以下に工事写真を掲載しておりますので、ご覧いただきたく存じます。

日本海ガスは、エネルギーの安定供給と低・脱炭素化へ取り組みを進め、「快適で豊かなくらしの創造と地球にやさしい環境づくりに貢献する総合エネルギーグループを目指す」という日本海ガス絆ホールディングスグループ経営理念のもと、地域に必要とされる企業となるべく、持続可能な社会の実現、発展に寄与してまいります。

### 【お問い合わせ】

日本海ガス(株)：岩瀬工場 生産供給グループ/福島、藤野

(電話) 076-437-9696

## ◆リンゴ皮むき工法作業状況

① 球形ガスホルダー下部配管撤去



② 球形ガスホルダー下半球開放



③ 球形ガスホルダー下半球のリンゴ皮むき工法による溶断作業開始



④ 球形ガスホルダー上半球のリンゴ皮むき工法による溶断作業（10月27日現在の作業状況）



以上